

**GWU Update 2020年6月24日号**

### 世界難民の日：一つ一つの行動に意味がある

国連難民高等弁務官によれば、今日、世界中で強制的に故国を追われた 7080 万人のうち、2560 万人が難民状態に入っており、そのうちの 50 パーセントが女性と女兒である。毎年 6 月 20 日に GWU は、国際社会と共に世界中で進行中の難民問題に対する意識を高める一手段として、女性と女兒の人生における教育の重要性に関わるさまざまな要素を取り上げて世界難民の日を覚えている。新型コロナウイルス危機は難民の人々に著しい影響を及ぼした。そして今年 GWU は、難民の女性と女兒の教育の権利を含む基本的権利の保護のために、協調的な地球規模の行動を求める。

**GWU Update 2020年6月10日号**

### GWU は児童労働に反対する世界デーに注目する

2020 年に国際労働機関 (ILO) によって始められた「児童労働に反対する世界デー」は、児童労働という世界的な問題およびそれを除去するために必要な行動に注意を向けさせる。ILO によれば、世界で 1 億 5 千 2 百万人を超える 5 歳から 17 歳までの子供たちが労働者であり、そのほとんど半数の 7 千 3 百万人が危険な児童労働の状態にある。厄介なことに、現在流行している COVID-19 パンデミックは、児童労働および強制労働の根本的原因となっている貧困、社会的疎外、差別待遇、万人に対する良質の教育の欠如、インフォーマルな経済の広まり、不十分な社会対話を悪化させている。児童労働は子供たちから子供時代を奪う冷酷な残虐行為であり、教育の追求を害するものである。GWU は、この、子供たちの基本的権利の目にあまる侵害を終わらせる手段として、ILO 条約の批准を世界に求める。GWU は本日から、児童労働および、この不正を終わらせるための同機関の仕事に対する認識を高めるために、影響力ある情報と唱道案についてのソーシャル・メディア・キャンペーンを開始する。フェイスブック、ツイッター、リンクトイン、インスタグラムで GWU のソーシャル・メディア・キャンペーンをフォローするとともに、[ここをクリック](#)して、2020 年 6 月 12 日に実施された ILO のハイレベル協議をヴァーチャルで観てください。